

労働争議の勢力

北九州に於ける四年間

北九州の労働争議は、元々、労働争議は労働者の利益を主張するものであり、その目的は、労働条件の改善、賃金の増進、労働時間の短縮、労働安全の確保、労働者の福利の増進等にある。北九州の労働争議は、この目的を達成するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。北九州の労働争議は、四年間に於ける、その勢力の増進を示すものである。

北九州の労働争議は、四年間に於ける、その勢力の増進を示すものである。北九州の労働争議は、四年間に於ける、その勢力の増進を示すものである。北九州の労働争議は、四年間に於ける、その勢力の増進を示すものである。

好況時代に於いて

好況時代に於いては、労働争議の発生は、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。好況時代に於いては、労働争議の発生は、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

事業縮小等

事業縮小等には、労働争議の発生は、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。事業縮小等には、労働争議の発生は、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

原因及件数

原因及件数は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。原因及件数は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

賃金引上	七	八	九	十
賃金引下	一	二	三	四
賃金待滞	二	三	四	五
賃金その他	三	四	五	六
合計	四	六	七	八

賃金引上 七 八 九 十
賃金引下 一 二 三 四
賃金待滞 二 三 四 五
賃金その他 三 四 五 六
合計 四 六 七 八

賃金引上は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。賃金引上は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

賃金引下は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。賃金引下は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

賃金待滞は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。賃金待滞は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

賃金その他は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。賃金その他は、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

企業が漸次

企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。

企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。企業が漸次、労働争議の発生を、労働者の利益を主張するために、労働者が団結して、労働争議を行うものである。